

支援プログラム

事業所名

放課後等デイサービス くれよん

作成日

令和8年3月31日

法人（事業所）理念		自分らしく 住み慣れたまちで安心して暮らせるよう 心身とも個々の成長につながる支援を目指します		
支援方針		ひとりひとりの成長をサポートし、こどもと家族の気持ちに寄り添った支援をおこなう。		
営業時間		9 時 45 分 から 18 時 30 分 まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人 支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事・整容・排泄・着脱・準備について、個々の特性をふまえて自立できるよう繰り返し支援する。 ・来所時、健康観察をおこない、心身ともに健やかに過ごせるよう環境を整える。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスやレクリエーションを通じ、日常生活に必要な基本動作となる姿勢保持や上・下肢の身体運動や運動感覚を養い、心身機能の向上を図る。 ・個々の特性を踏まえた制作や遊びの中で、視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用できる活動をおこなう。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の流れを把握できるよう個々のタイムテーブルに記入、またそれを職員と一緒に確認し、時間と行動の認知形成をおこなう。 ・屋外活動（畑作業や砂場遊び）や近隣散歩等で、天気・気温・季節の変化などの感性形成を養う。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性に応じたプログラムに沿って、色々な課題に取り組みながら、読み書きなどの向上を図る。 ・友達やスタッフとの集団活動や、近隣のイベント参加を通してコミュニケーションを図り、他者とのコミュニケーション方法などを学ぶ。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生から高校生までが共に集団レクリエーション等を行い、遊びのルールや順番を守ることを学ぶ。 ・地域活動などに参加し、近隣の大人や子どもたちと交流する機会を増やし、社会性を養う。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・年1回の面談及び半年ごとの評価について相談。 ・家族間をつなぐ茶話会の開催。 ・児童の来所前の時間に、相談援助ができる環境を整備。 ・家庭と随時連絡を取り、情報共有をする。 ・家族のレスパイト。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人内の就労継続支援B型での職業体験（長期休み中に実施） ・学校や関係機関と連絡を取り、情報を共有する。 ・就労にむけた作業などの支援を行う。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民参加型のマルシェを開催。 ・地域のスポーツ大会などに参加し、交流を深める。 ・他事業所と支援の方法などを相談し、連携を図る。 ・自立支援協議会への参加。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・行政主催またWebなどの各種研修会などに参加。 ・毎月の定例研修会等で児童・生徒の支援方法を検討（必要に応じ、随時、検討会議を実施） ・法人内外の研修会に参加し、知識とスキル向上を図る。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・非常食体験 ・避難訓練（火災・自然災害・不審者対応 年2回以上） ・学校休業日、長期休暇中の活動（運動会、親子バス遠足、夏祭り、秋マルシェ、クリスマス会、もちつき、お買い物体験、ハロウィン、節分等） ・地域の敬老会やスポーツ大会への参加。 		